

学びの広場

2. 本の修理

本は、わたしのともだち（その2）

先月号に引き続き本の特集です。子どもたちが、読書を通して様々な知識を吸収するとともに、豊かな感性を育む環境づくりを進めている図書ボランティアの取組を紹介します。

いつでも行ける学校図書室づくり

松田小学校学校図書ボランティアの取組



活動時間は9時30分から10時30分です。引継ノートを見ながらミーティングを行い、その後準備を始めます。中休みになると、次々に児童が入ってきて本を借りてきます。

図書ボランティアの活動は主に次の4つです。

1. 本の整理整頓

児童が見やすく分かりやすい図書室にするために次のように工夫をして整理整頓しています。

①動物は動物、植物は植物、お話はお話というように分類して整理します。

②自分が借りた本がどこにあつたかが一日で分かるよう、「台本板」を借りた場所に置くようにしています。

台本板とは、背表紙に児童名を記したもので、全児童数分作成しています。

③教育などその時に注目されたり、課題となつたりするモノなどに合わせて、特設コーナーを図書館入口に設置しています。

2. 本の貸出しの様子



読書キャンペーン期間中は図書委員会の子どもが本のカバーを切ってパズルを作成しました。一冊借り、その感想を書くと、切り取られた「一片（一ピース）」が渡され、それを自分のクラスの番号の所へ貼ります。

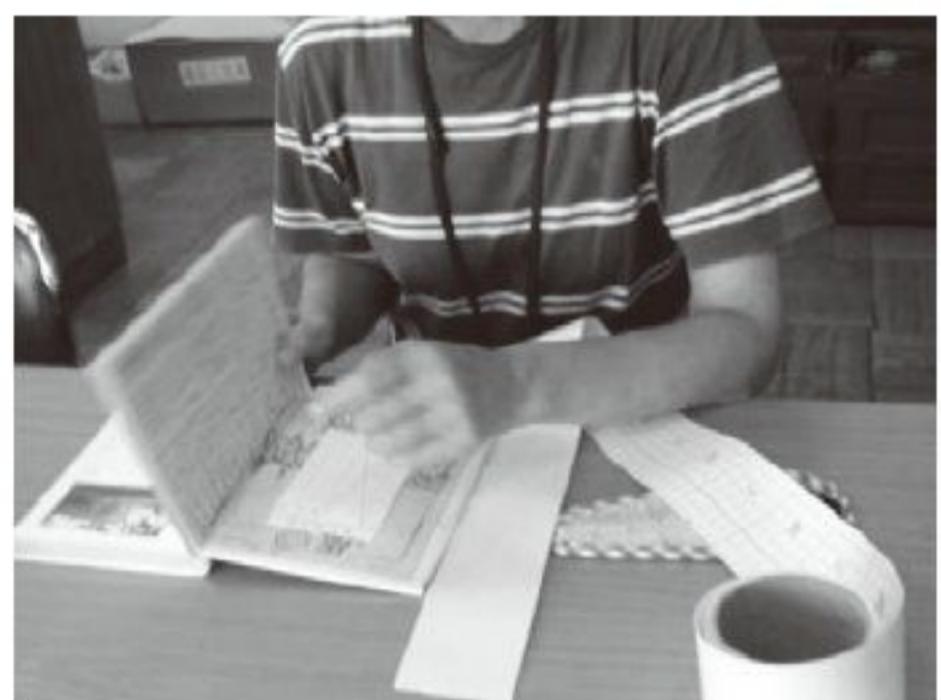
3. 季節に合わせた壁面飾り



図書室前の廊下の壁面には、たぬきたちが月見をしている貼り絵がありました。（取材時は10月初旬）たぬき

月から始まりました。地域の方や保護者の方が中心になつて、現在7人で活動しています。

松田小学校の図書ボランティアの活動は平成18年4月から始まりました。地域の方や保護者の方が中心になつて、現在7人で活動しています。



本の中には、表紙や背表紙がはがれたり、切れているページがあつたりします。そのような本をコーティングして修理しています。

4. 子どもの発想を取り入れる

図書ボランティアの活動は主に次の4つです。

5. 月見をしているたぬき

団塊さん、いらっしゃい⑧ 「ひまわり」

「ひまわり」は、教育委員会主催の講演会などで、未就学児が騒いだり走り回ったりしても親が注意することも無く、町民からの苦情もあり、講師の方にも大変失礼だという状況から生まれた保育ボランティアの団体です。当時の社会教育指導員と相談の上、町民に呼びかけた、平成11年6月に発足しました。

当初は、ボランティアということとが浸透していませんでしたので、会員も定着しませんでしたが、今では常に20名以上の会員がいます。会員は、子どもが大好きな人が多く、他の仕事を持ちながら保育活動に参加している方が多数です。活動は主に、教育委員会や学校・幼稚園主催の講演会や学習講座、説明会などの事業実施の際、参加者が連れてくる乳幼児を預かり、保育することです。現在では、教育関係だけでなく、健康福祉課主催の「離乳食講習会」の時も赤ちゃんを預かっています。

簡単なようですが、慣れと経験が必要です。慣れ親し

ボランティア活動が始まる前は、昼休みに図書委員会の児童が本の貸出を行っていました。ところが、中休みにボランティアが活動を始めるようになると、中休みの方が盛況になりました。子どもにとっては、図書室へ行ける機会が増えたわけですが、本を読む子どももいます。

野中明松田小学校長は次のよう語っています。「ボランティアの皆さんのおかげで環境整備が進み、図書室に来る子どもたちも増えています。私たちも、月ごとに変わった壁面飾りをとても楽しみにしています。」

名実ともに学校図書室をサポートし、学校における読書活動を支援しているボランティアの活動が鮮明になりました。

その中で、9月に第一弾としてサッカー大会が開催され、松田町体育協会サッカー部が見事優勝しました。この大会は、県内の市町村が参加し、どこのチームも若い世代の選手ばかりが参加するなか、本町のチームには、上は40代から下は20代前半の選手があり、異色のチームとして注目を集める中、すばらしい結果を収めました。

この結果は、サッカーという団体が、今年度から神奈川県総合体育大会が中止されたことに伴い、県内の各スポーツ団体（協会）がおののおの、代替えとなる大会を開催していました。

そこで、9月に第一弾としてサッカー大会が開催され、松田町体育協会サッカー部が見事優勝しました。この大会は、県内の市町村が参加し、どこのチームも若い世代の選手ばかりが参加するなか、本町のチームには、上は40代から下は20代前半の選手があり、異色のチームとして注目を集める中、すばらしい結果を収めました。

この結果は、サッカーという団体が、今年度から神奈川県総合体育大会が中止されたことに伴い、県内の各スポーツ団体（協会）がおののおの、代替えとなる大会を開催していました。

松田町体育協会サッカー部 県大会優勝

競技を通じた世代間の連携が取れている証であり、当町のスポーツ人口の層の厚さを感じられました。

スポーツ大会の結果

学校における読書活動の支援

ボランティア活動が始まる前は、昼休みに図書委員会の児童が本の貸出を行っていました。ところが、中休みにボランティアが活動を始めるようになると、中休みの方が盛況になりました。子どもにとっては、図書室へ行ける機会が増えたわけですが、本を読む子どももいます。

野中明松田小学校長は次のよう語っています。「ボランティアの皆さんのおかげで環境整備が進み、図書室に来る子どもたちも増えています。私たちも、月ごとに変わった壁面飾りをとても楽しみにしています。」

名実ともに学校図書室をサポートし、学校における読書活動を支援しているボランティアの活動が鮮明になりました。

その中で、9月に第一弾としてサッカー大会が開催され、松田町体育協会サッカー部が見事優勝しました。この大会は、県内の市町村が参加し、どこのチームも若い世代の選手ばかりが参加するなか、本町のチームには、上は40代から下は20代前半の選手があり、異色のチームとして注目を集める中、すばらしい結果を収めました。

この結果は、サッカーという団体が、今年度から神奈川県総合体育大会が中止されたことに伴い、県内の各スポーツ団体（協会）がおののおの、代替えとなる大会を開催していました。

競技を通じた世代間の連携が取れている証であり、当町のスポーツ人口の層の厚さを感じられました。

そこで、9月に第一弾としてサッカー大会が開催され、松田町体育協会サッカー部が見事優勝しました。この大会は、県内の市町村が参加し、どこのチームも若い世代の選手ばかりが参加するなか、本町のチームには、上は40代から下は20代前半の選手があり、異色のチームとして注目を集める中、すばらしい結果を収めました。

この結果は、サッカーという団体が、今年度から神奈川県総合体育大会が中止されたことに伴い、県内の各スポーツ団体（協会）がおののおの、代替えとなる大会を開催していました。